

腹腔鏡下胆嚢摘出術 治療計画表

患者様

主治医

担当看護師

担当理学療法士

担当薬剤師

担当管理栄養士

日付	手術前日	手術当日		治療1日目	治療2日目	治療3日目
		手術まで	手術後			
到達目標	手術に臨むための身体的、精神的準備が整っている		苦痛のコントロールができる 合併症が起きない	歩行が出来る 食事が開始出来る	食事を5割以上食べる 事が出来る	退院後の生活に不安がない
治療	呼吸の訓練をします 禁煙です 	朝から点滴を始めます 	24時間点滴をします 抗生剤(1回) 酸素吸入をします 痛みがあれば、声をおかけください 	点滴2本で終了です 酸素投与を中止します(朝6時) 傷部のガーゼが汚れていれば交換します 傷の周囲にかゆみがある時は声をおかけください 	点滴なし 抗生剤なし 回診時にお腹の管を抜きます	
内服	持参薬は中止薬以外は続行して下さい 眠れない時は、眠剤をお渡します 21時に下剤を飲みます			持参薬を再開します 抗凝固剤服用の方は、医師確認後にお声をかけます		
検査				血液検査 X-P検査 		必要時血液検査をします
検温	定時(10時もしくは14時、20時)	定時と手術前	手術後30分、1時間後、2時間後	6時、定時	定時	
安静度	自由です		2時間後、以後適時 ベッド上で安静です 深部静脈血栓予防策をします	歩行できたら予防策を解除 します	自由です	自由です
清潔	手術部位を清潔にするため、 お臍をきれいにし、入浴します	手術までに、爪を切り、 化粧などは落としてください		洗面、歯磨きをお手伝いします 身体を拭きます		傷口にシールを貼り、 シャワー浴ができます
排泄	21時に下剤を飲みます		導尿管は手術室で入れます	導尿管を抜きます(9時) 管を抜いた後は回数でお聞きします		
食事	夕食まで飲食自由です。 水分は21時まで、 それ以後は絶飲食です	絶飲食 	お腹の動きを確認後、術後 6時間後から水分をとるこ とができます	朝から全粥食、昼から 希望食です	朝から希望食	希望食 
その他	麻酔科医師の診察があります 手術室の看護師より説明が あります		手術後の説明があります			早期退院可、退院後の 生活について説明します 必要があれば栄養指導があります 退院療養計画書、診察券 をお渡します